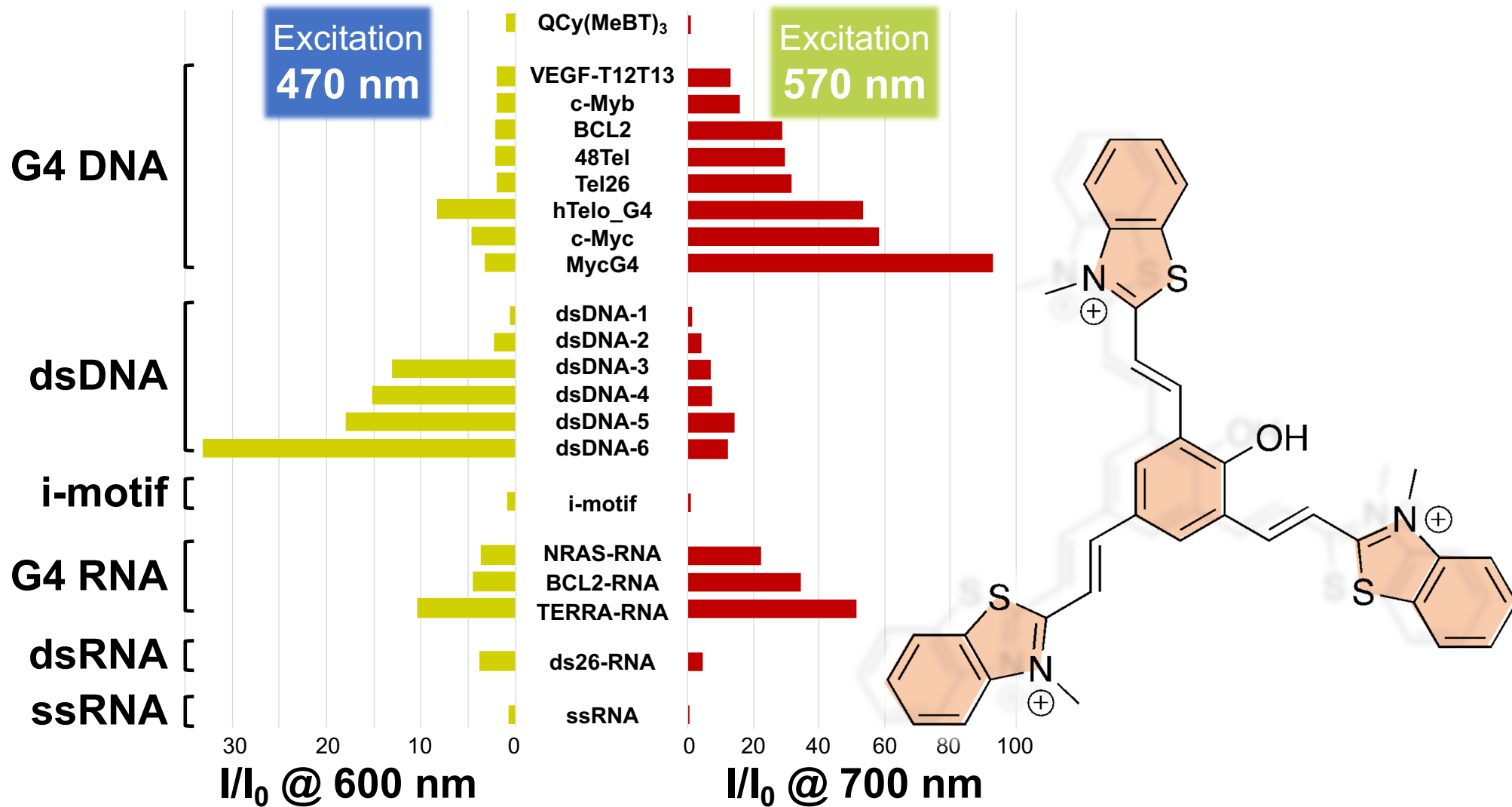


参考資料① 開発した蛍光色素の化学構造式と様々な核酸に対する蛍光応答



開発した蛍光色素を用いることで、2重らせん核酸の存在を600 nmの蛍光の増加として、また、4重らせん核酸の存在を700 nmの蛍光の増加として検出できる。